

2021年度第6回広報委員会議事録

訪販化粧品工業協会

1 日 時 2022年2月2日(水) 9:30~10:50

2 ZoomによるWeb会議

3 出席者

広報委員会 委員長ほか委員6名

事務局： 2名(本部)、1名(関西支部)

4 議事要旨

(1) 訪販化粧品工業協会規約の一部変更について

事務局より、規約の変更案については、前回の広報委員会において事務の合理化などを旨とし、関西支部の業務を本部(東京)に集約することとされたものであり、今回、規約改正案として提案したものであることを報告し了承された。

なお、今後は、実行委員会へ報告の上、2022年度定時総会に規約変更案として上程することになる。他方、業務の集約そのものは2022年4月から東京本部において施行する旨報告した。

(2) 2022年第49回定時総会の記念講演等について

事務局より、事前配布した資料に基づき、委員から提案のあった講演内容、テーマ及び具体的な講師候補者等について討議し以下のとおりの候補順位とされた。

① 熊谷真美氏(株)マリアド代表取締役 元資生堂メイクアップアーティスト)

・講演への出席者は会員各社のトップや役員などであることから、講演テーマの「企業ブランディング」は適当であるし、近時のコロナ禍における営業などについても触れてもらうこととしてはどうか。

② GAKU-MC氏(日本のラッパー・ミュージシャン)

まず、両氏のスケジュール(2022.6.20)のほか、講演費用等を事務局において確認することとされた。また、相応の費用となることから、なる

べく多くの会員が受講できるようにしていくべきであるとの意見があった。

(事務局で両名にコンタクトを取ったところ、スケジュール及び講演料ともに依頼可能な熊谷真実氏に正式依頼することとして決定した。)

第 50 回定時総会記念講演については、提案のあった、候補者 4 名の講演スケジュールや講師費用等を事務局において確認しておくこととなった。なお、これ以外にも候補者があれば、提案することとされた。

(3) 化粧品の表示に関する公正競争規約の講習会の実施案について

事務局より、化粧品の表示に関する公正競争規約施行規則のうち、別表 1 の種類別名称などが、今般、変更されることとなったことを踏まえ、訪販化粧品工業協会の会員を対象に、Zoom 配信によるオンライン講習会を実施することを提案し了承された。

ただし、具体的な講習会の日程については、事務局案ではできる限り 4 月を目途にしているが、他の行事などのスケジュールと調整して正式な日程を決めていくこととなった。

(4) 訪粧協通信 No.112 (2022 年 2 月発行) 案について

事務局から、事前配布した資料に基づき、概略を説明したところ、異論はなかったが、89P「訪販化粧品工業協会のホームページについて」では、訪粧協の HP の URL を掲載してはどうかとの意見があり、この箇所にも掲載することとなった。

(5) 改正特定商取引法の施行日等について

事務局から、クーリング・オフに関する電磁的記録の施行日が、2022 年 6 月 1 日とされたことに関連して、化粧品訪問販売員教材「信頼される訪問販売員」の修正箇所として考えられる、クーリング・オフ告知文案などについて、日本訪問販売協会の資料等を踏まえて作成した旨の報告を行い、画面上で共有しながら説明した。

また、今回の教材の修正は、以前の委員会において前例として報告した差込ページ方式として作成することを説明したところ了承された。については、この事務局案以外に修正すべき箇所があるかなど、委員各位から意見を提出して確認することとされ、事務局から改めて体裁を整えた案文を委員に送付し、2 月中に意見を集約することとされた。

加えて、会員各社において、クーリング・オフへの対応を進めていると考えられるので、協会として教材の修正をどのように行うのか、事務局から周知してもらいたいとの意見が出された(マンスリーメールなどにより、事務局から周知すること)。

(6) その他

・教材の修正に関しては、今回の訪粧協通信に掲載しないかとの意見が出されたが、別途、マンスリーメール等において、適時案内するなどし、これまでに各社が使用している当該教材にあっては、コピー等により対応してもらうこととされた。

・事務局から、現在の HP 会員専用ページに入るための ID 及びパスワードを変更したいとして案を示したところ了承された。

変更時期は、HP の管理会社と協議し、変更時には会員に対し周知することとされた。

○ 次回、2021 年度第 7 回広報委員会の開催について

Zoom による Web 会議として、2022 年 3 月 23 日 (水) 9 : 30 ~ 11 : 30 (予定) で開催することとなった。

以 上